　平成27年度ISトレーニング・プログラム（TP）受講生募集要項

国際発信力育成インターナショナルスクール（以下IS）では、以下のとおり、今年度のトレーニング・プログラム（平成27年前期）、およびIS研究交流セミナー（後期）での発表者を募集します。

募集期間は2015年4月7日（火）～5月1日（金）です。

・応募資格・・・次の二つの条件を満たす者

1. ISセミナーでの英語による研究発表の元となる日本語原稿をすでにもっている文学研究科大学院生（主に後期博士課程在学生、ただし、前期博士課程2年在学生でも可）、および都市文化研究センター研究員
2. 原則としてIS研究交流セミナー（または海外の学会やシンポジウム）で発表する意思がある者

・申し込み方法：別紙の参加申込用紙に必要事項を記入し、kusabu@lit.osaka-cu.ac.jpまでメール添付で提出し、同時にIS事務局（文学部棟201号室）に参加申込書を提出すること。事務局の開室時間は、月〜金の午前9時から午後5時までです。参加申込書は、

http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/IS（4/7より）からダウンロードしてください。

＜募集人数＞　5名程度

・応募者多数の際は、選考の上、発表者を決定します。

別紙参加申し込み用紙に記入する項目：

①氏名（ふりがな）　②所属専修名・学年　③指導教員（UCRC研究員の場合は受入教員）の署名

④発表予定英語題目名とその日本語訳

⑤発表要旨（日本語（400字程度）およびそれに対応する英文）

⑥発表予定のテーマに関連する業績（論文、口頭発表など）をお持ちの方は明記してください。応募者多数の際の選考材料とします。

⑦アカデミックコミュニケーション（AC）演習を履修された場合、英語関連の資格（TOEIC、TOEFL、英検等）をお持ちの場合は明記してください。応募者多数の際の選考材料とします。

**TPスケジュール**(あくまでも予定です。期間、内容変更の可能性あり)

6月上旬〜6月中旬：

　　受講生は、英文作成の方法を学ぶ。参考書、TP用ＭＬなどを活用する。

　　　同時に、各自自習用ソフトや機器を活用してリスニングおよび発音の訓練を行う。これは以後も継続

する。英文原稿を作成した受講生は、原稿の推敲とパネル作成に着手する。

6月末：英文原稿完成（厳守）

7月初旬〜末：

指導教員による英文チェックののち、専門委員のチェックを受ける。パネルの作成。

8月初旬〜末：

　　プレゼンテーションの訓練、質疑応答の準備、原稿とパネルの微修正を行う。

　　ISの講演原稿を読んで質問を寄せる。

9月下旬：リハーサル

後期：IS研究交流セミナーにて発表

※不明な点がありましたら、西洋史：草生(kusabu@lit.osaka-cu.ac.jp）まで、件名「TP受講」でお問い合わせください。

**トレーニング・プログラム受講申し込み用紙**

①参加者氏名（ふりがな）：

②所属専修名・学年:

③指導教員（UCRC研究員の場合は受入教員）の署名：

④発表予定英文題目とその日本語訳

⑤発表の要旨（日本語（400字程度）とそれに対応する英文）

（日本語）

（英文）

⑥発表予定のテーマに関連する業績（論文、口頭発表など3つ以内）

⑦アカデミックコミュニケーション（AC）演習の履修歴（年度と学期）および取得された英語関連の資格（TOEIC、TOEFL、英検等のレベルと認定年次）を明記してください。

連絡先

　メールアドレス:

　電話（携帯を含む）